

# 手動スライドドアを、電動の夢へ。 後付けパワースライドドア化への完全ガイド

技術、コスト、リスクを徹底解剖し、あなたの最適な選択を導く



# その毎日の「ひと手間」、解決しませんか？



## 重いドアの開閉

物流や送迎で日に数十回も  
繰り返される身体的負担



## 半ドアによる懸念

業務遅延や走行中の  
安全への不安



## 両手が塞がっている 時の不便さ

荷物の積み下ろしが  
格段にスムーズに

# 最初の関門：あなたの車に 「イージークローザー」はありますか？

後付けパワースライドドアは、ドアを閉まる位置まで移動させる役割を担います。  
最後の「ガチャ」というロック動作は、イージークローザーとの連携が前提です。

装備あり



パワースライドドア化への  
道が開かれています。

装備なし

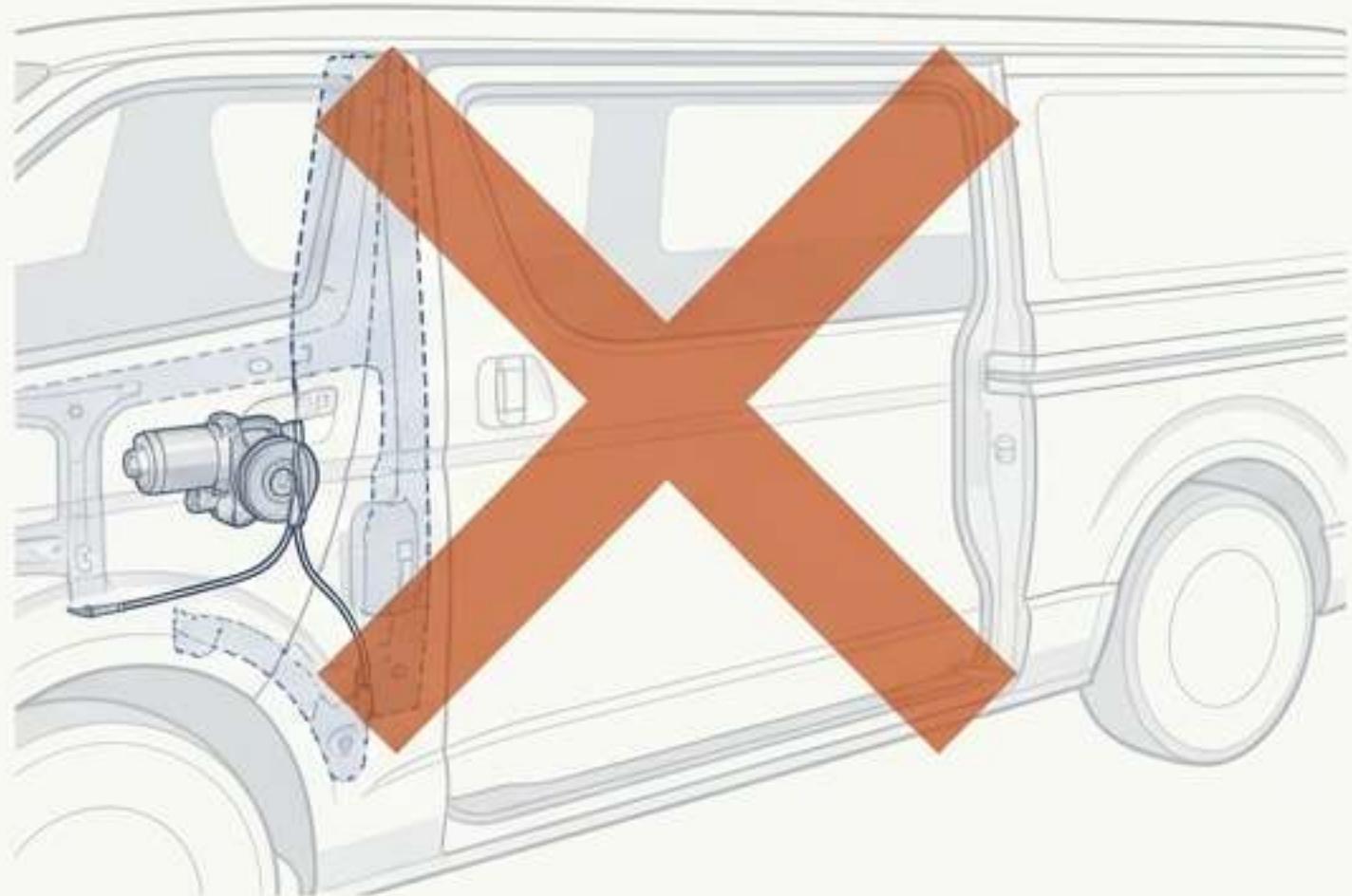


まずイージークローザーの  
後付けが必要です。

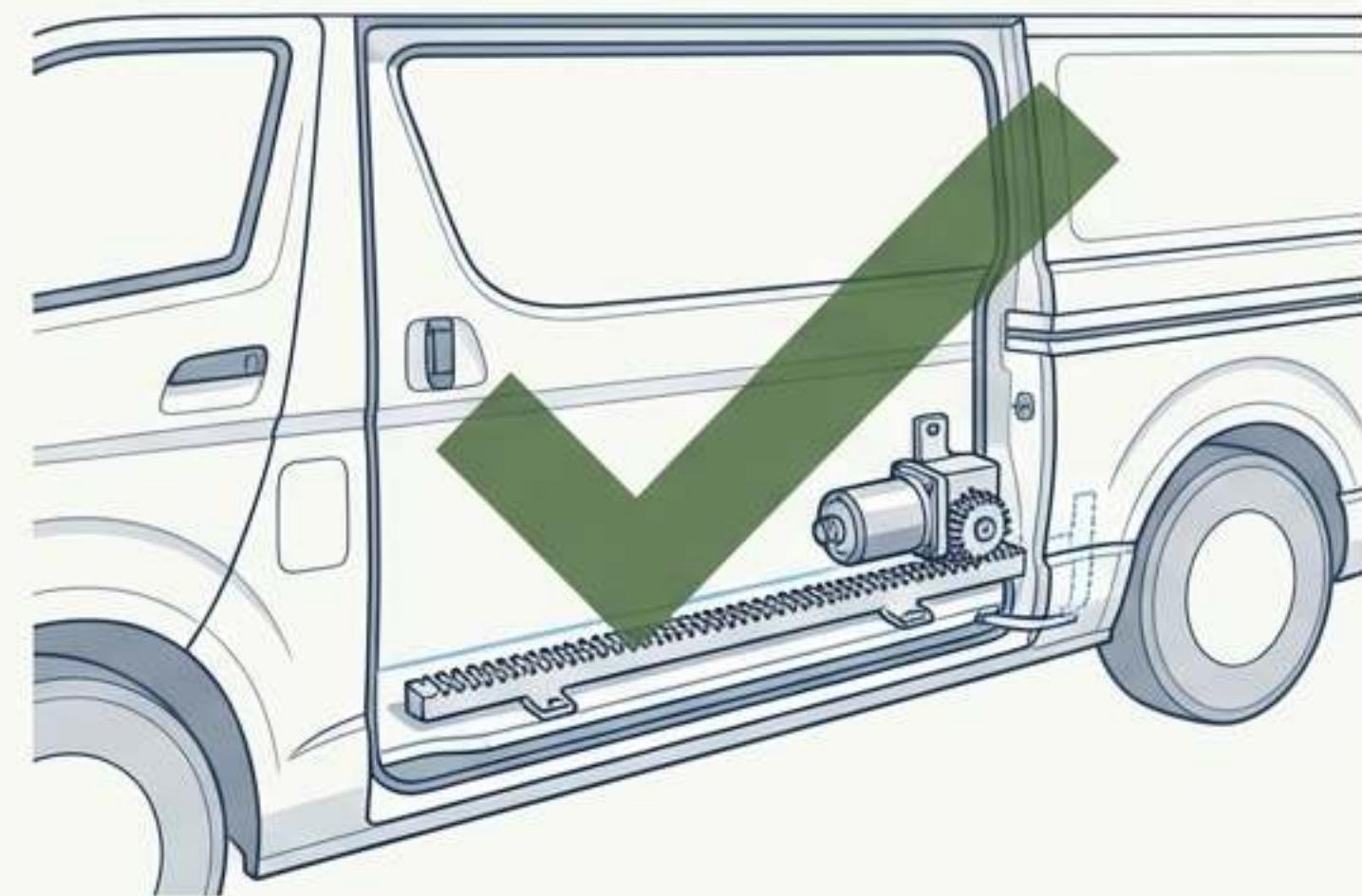
予算に**+5万円程度**を  
見込む必要があります。

# なぜ後付け可能なのか？：純正とは異なる「ラック&ピニオン方式」

純正ケーブルドラム方式  
(OEM Cable Drum System)



ラック&ピニオン方式  
(Rack & Pinion System)



手動仕様の車体にはモーターを固定する構造がなく、  
後付けは現実的ではありません。

車体への加工を最小限に抑え、確実な駆動力を実現。  
ハイエース等の後付けにおける業界標準です。

# プロ施工 vs DIY：本当のコストパフォーマンスはどちらか？

プロ施工

¥176,000

(E&A社のキャンペーン価格参考)

- ✓ 部品代、プロの技術、加工精度、安全性、そして1年間の製品・施工保証



DIY

~¥120,000

(部品代のみ)

- ✗ キット本体 (DASCO製など)
- ✗ ハーネス
- ✗ ECU

差額 約56,000円。この金額で何を得て、何を失うのか？

# 時間というコスト：DIYの現実的なタイムライン

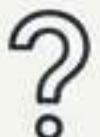
## プロ施工

### 1日（日帰り完了）

9:00入庫 → 18:00出庫。熟練スタッフによる効率的な作業。



DIY



### 3~4日（休日をフル活用）

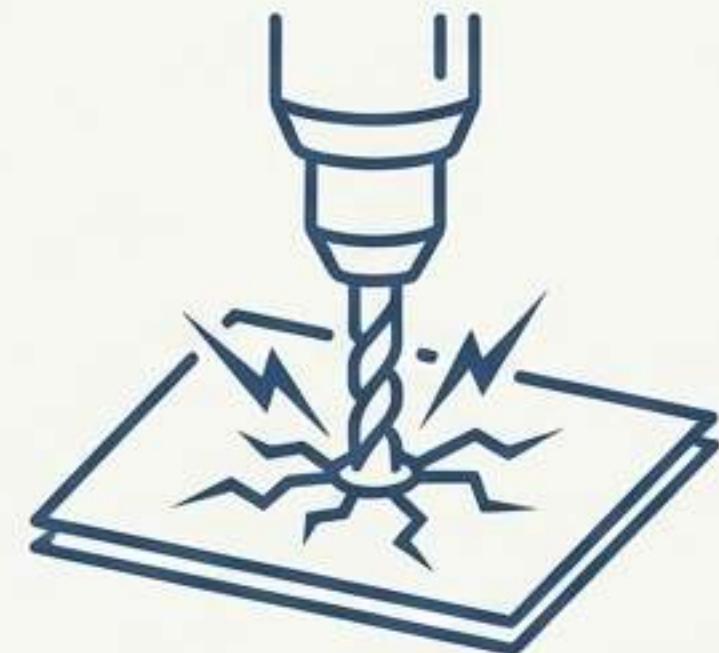
試行錯誤の連続。特に配線とアライメント調整に時間を要する。

# DIYの三大難所：これはナビ交換とは次元が違う

電気配線



車体加工



アライメント調整



バッテリーからの大電流ライン確保。Bピラー内を通すジャバラゴムへの配線通しは極めて困難。

失敗の許されないモーターブラケットの穴あけ。内張りの精密なカットと美しい仕上げ。

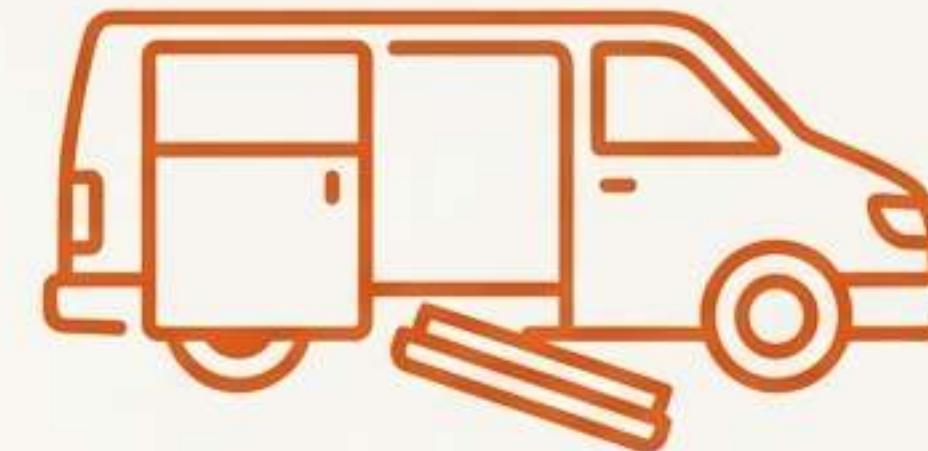
異音やモーター過負荷を防ぐミクロン単位の調整。最も時間と根気を要する「調整の泥沼」。

# 56,000円の節約で負うには大きすぎるリスク



## 車両火災 (Vehicle Fire)

配線の圧着不良やショートによる最悪の事態。



## 機能喪失 (Loss of Function)

ドアが開かない、閉まらない、最悪の場合は脱落の危険。



## 雨漏り (Water Leak)

不適切な防水処理が車内の錆とカビを招く。



## 入庫拒否 (Dealer Refusal)

複雑な社外配線を理由に、ディーラーでの車検や修理を断られる可能性。

# プロが提供する「安心」という価値



## 1日で完了 (Finished in 1 Day)

あなたの貴重な休日を奪いません。



## 完璧な仕上がり (Perfect Finish)

純正のような美しい内装加工。



## 絶対的な安全性 (Absolute Safety)

電気系統のトラブルを未然に防ぐ、  
確実な配線処理。



## 1年間の製品・施工保証 (1-Year Parts & Labor Warranty)

万が一の時も、責任の所在が明確で  
安心です。

# あなたのパートナー選び：専門店 vs 持ち込み工場

E&A	専門店 (Specialist Shop)	CRS	持ち込み対応工場 (BYO Parts Garage)	地図アイコン
	<b>メリット (Pros)</b> 豊富な施工実績とノウハウ、迅速な作業、明確な保証。		<b>注意点 (Cautions)</b> 持ち込み割増工賃 (1.5x-2.0x) の可能性。部品と作業の責任分解によるトラブルリスク。	
	<b>価格 (Price)</b> 約17~19万円 (相場)。 安心料込みのパッケージ価格。		<b>結果 (Result)</b> 結果的に専門店より割高になるケースも。	
<b>推奨 (Recommended)</b>			<b>要注意 (Use with caution)</b>	

# 予算が合わない？ 1万円台で「待つ時間」をゼロにする解決策

## 「予約ロックキット」のご提案



### How it Works

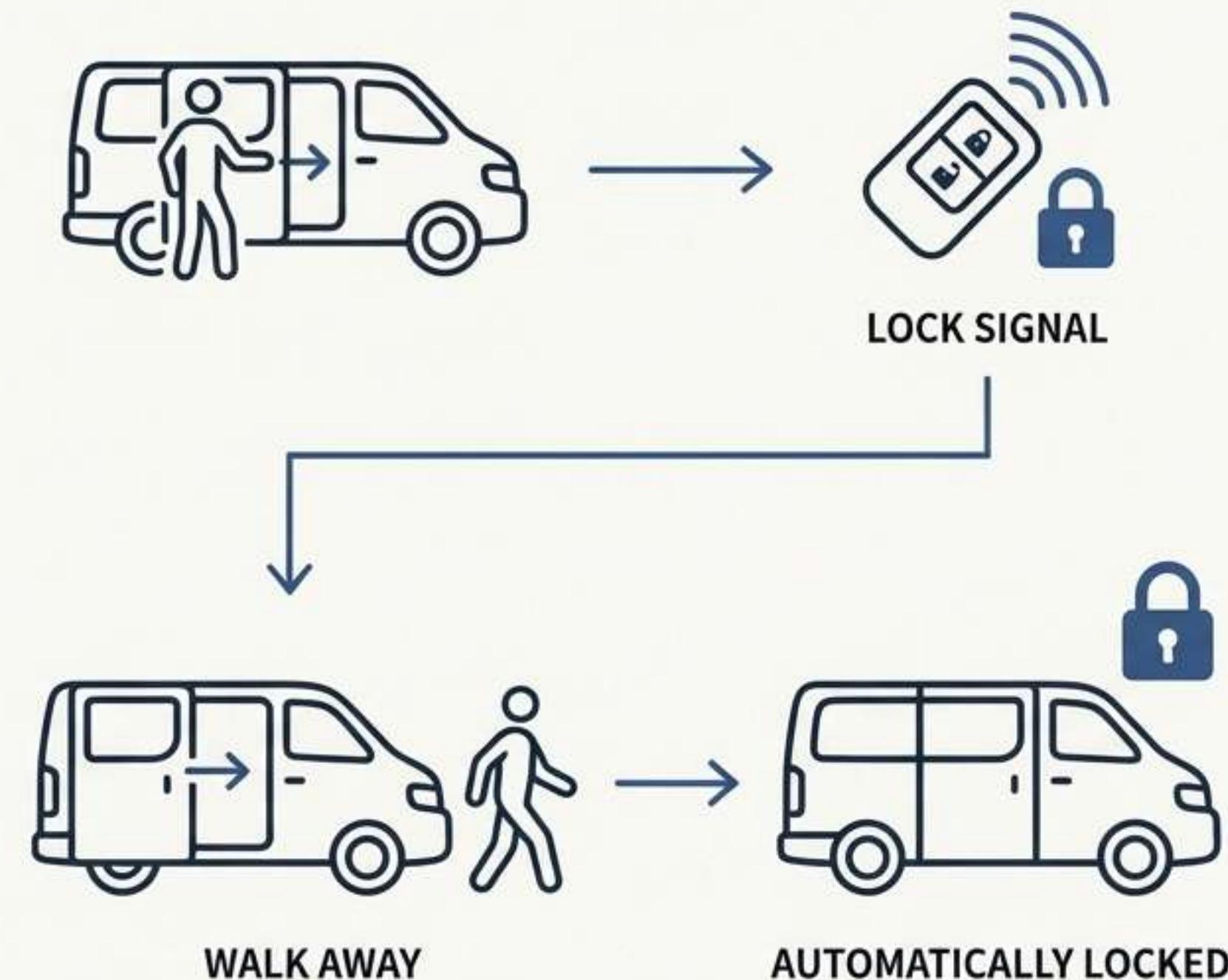
スライドドアを手で閉め始めた瞬間に、リモコンのロックボタンを押すだけ。ドアが閉まりきるのを待たずにその場を離れられます。



### Key Benefit

自動で施錠されるため「ドアが閉まるのを待つ」ストレスから解放されます。

約 ¥9,000 ~ ¥15,000



# 電動化へ向けた、あなたの具体的な4ステップ

1.

## 車両確認 (Vehicle Check)

あなたの車に「イージークローザー」が装備されているか、まず確認する。



2.

## ショップ選定 (Shop Selection)

地域の専門店や「ハイエース パワースライドドア 後付け 実績」で検索し、経験豊富な工場を探す。



3.

## 予算確保 (Secure Budget)

片側 約18-20万円、両側 約27-30万円を目安に計画を立てる。



4.

## 予約・相談 (Book a Consultation)

ショップに連絡し、見積もりと作業日程を調整する。部品の取り寄せ期間も考慮に入れる。



快適なカーライフへの、次のドアを開けよう。

